



主婦のバケツリレー テキパキと消火活動 仁保で防ぎよ演習

秋の火災予防運動の最終日の二日、仁保の仁保市で、消防署・団、町内会百余人が参加し、火災防ぎよ演習が行われました。演習は民家で火災が発生した想定で進められ、火災発生のお知らせに、付近住民が手にバケツを持ち、川からのバケツリレーを開始、消火に協力、かけつけた消防自動車に火事を鎮火させるという、消防、地元の見事な協力体制をみせました。参加者は、初期消火の組織化への体制づくりを改めて学んだ演習でした。

市役所の 年末・年始の事務

窓口事務

年末は二十八日午後四時三十分まで、年始は四日午前八時三十分から。休みの死亡届けなどは、市役所本庁宿直日の休日窓口電(二)四一〇一へ。

ごみ収集

年末は二十九日まで、年始は五日から平日どおり収集。なお、週一回収集地区の年始収集は次のとおり。五日大内(姫山団地、電々アパート、姫山台を除く)小鱈、仁保、宮野、大蔵の穂積町、富田原町、下矢原、矢原第一住宅。七日吉敷、佐山、嘉川、秋穂二島、鑄銭司、平川、大内の姫山団地、電々アパート、姫山台。八日陶、名田島、大蔵(五日に収集した町内を除く)。秋穂二島と木戸山の不燃物の処分場は、年末は三十一日午後四時三十分まで持ち込み可能。年始は五日から。なお、処分場の利用チケットの購入は二十八日まで。市役所衛生課で買いたいとめください。また、燃えるごみを扱う大内清掃工場は、三十一日まで持ち込み受け付け。時間は二十九日・三十日が午後四時まで、三十一日は午後五時まで。年始は四日から。

し尿収集

年末は二十九日まで、年始は七日から。申し込みで収集している家庭は、十二月二十日までに、山口公衆衛生協会(二)一七四六か、山口衛生事務所(五)一七六五四へ申し込んでください。

元旦歩け歩け大会

鴻の峯に、陶ヶ岳登山

○鴻の峯 一月一日午前五時三十分市民会館前に集合。山頂まで約三き。

○陶ヶ岳 一月一日午前六時三十分鑄銭司南、松永祥甫氏宅前に集合。山頂まで約一き。

山頂で初日を迎えるもの。懐中電灯、タオル、水筒を持参のこと。参加料は無料。雨天、積雪の場合は中止。市教委などの主催。

12月定例市議会開く

昭和五十四年第六回市議会定例会は、十二月四日開会、十八日までの予定で開かれていきます。

初日に提案された議案は一般会計に、二億五千四百八十五万四千円追加する予算など、予算が六件、市立休日夜間急病診療所を設置する条例など条例が五件、教育委員の任命など事件議決が五件の十六議案です。

堀市長は、市議会の初日、次のような市政概況報告をしました。なお、議会で決まったことは、次号でお知らせします。

休日夜間診療所設置など

十六議案を提案

市政概況報告

基本構想

三月議会に提案

かねてより本十二月定例市議会において、基本構想の審議をお願いしたいと考え、作業をすすめて

まいりましたが、諸般の事情で遅れ、大変申し訳ないと感じます。現在、その素案につき、検討をしている段階ですので、近くその素案の内容をお示しし、三月定例市議会までには、ぜひ成案を得て審議願いたいと存じます。

解説

休日夜間急病診療所とは...

現在、市の休日、夜間医療体制は、休日当番医制度と、今年四月から当番医で病状が重いと診断され、手術や入院が必要なとき、二つの病院で受け入れてもらう制度があります。

しかし、内科系について

の夜間診療体制がなく、各方面から強くその設置の要望がでていました。

このたび、医師会、薬剤師会の協力を得て、設置が計画されている山口市休日夜間急病診療所は、日曜日、年末・年始の午後七



(市議会初日の模様)

正月に

中央駐車場を無料開放

市役所南側、市民会館北側にある山口市中央駐車場は、一月一日から三日まで、午前七時から午後七時までの十二

時間は、無料開放されます。初もうで、買物などにご利用ください。

県立美術館完成

さようなら'79

市制五十周年 国際児童年 この一年

めぐりきた千九百七十九年の年の暮、市制五十周年を迎え、お祝いするとともに、将来の進展を誓いあった一年でした。また、国際児童年で、子供の夢を育て、いつくしむことを考え続けた一年でもありました。

SLが走り、県立美術館が開館するなど、話題や行事も多く、多忙な一年だったかもしれません。市役所広報課に残された新聞の切り抜きから「さようなら七十九年」として、出来事を拾ってみます。

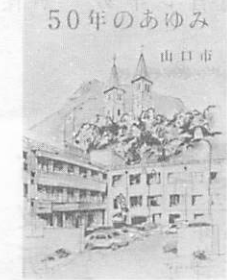
一月 ▽市民元旦歩け大会、鴻の峯・陶ヶ岳に六百人が登山初日を迎える(1日) ▽スペインパンプローナ市に市長ら十五人の親善訪問団が出発(28日)

二月 ▽亀山町にサビエル資料館が完成(3日) ▽市制五十周年記念の論文・標語の入選作が決まる(19日) ▽白石小六教室、大内小八教室・管理棟が完成(20日)

三月 ▽車のいすのまま利用できる県内初の公衆電話が市役所前に登場(5日) ▽嘉川緑の少年隊が発足(25日) ▽湯田温泉まつり開幕(31日)

四月 ▽休祭日の外科系救急病院制度が始まる(1日) ▽市社会福祉協議会事務局が福祉センターに移転(1日)

五月 ▽し尿収集料金引き上げ(1日) ▽二島公民館・出張所が落成(4日) ▽維新公園で四回目の「ちびっ子天国」親子づれでにぎわう(5日) ▽中日友好の船訪日団一行のうち二百人が市内施設を見学(11日) ▽選挙後初の臨時市議会が開かれ正副議長などを選出(15日) ▽大殿地区老人クラブ連合会交通安全会が発足(17日) ▽老人ホーム福寿園の全面改築完了(12日)



各戸配布された冊子「50年の歩み」の表紙

「ホテル観賞の夕べ」が開かれる(2日) ▽秋穂二島の県内海水産試験場の新庁舎が完成(7日) ▽

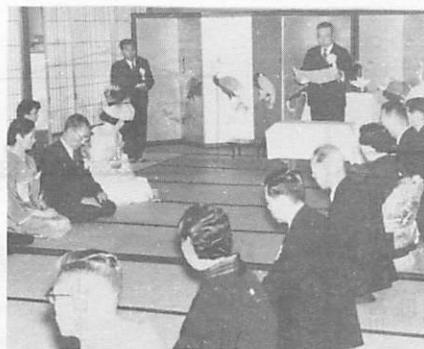
華美をさげ簡素に

二十五年間に三千組

昭和二十九年にはじまった
山口市結婚改善委員会（事務局中央公民館）の公民館結婚式が、今年二十五周年を迎え、中央公民館では、このほど、公民館まつりで、その第

一号カップル福永洋治・敏枝夫妻（宮野）に記念品と花束を贈り「銀婚式」を祝いました。

また、十一月二十七日に行われた三井史郎さん（徳地町）



公民館結婚式がはじまった頃の結婚式の模様

浅野間千鈴さん（仁保）の結婚式は、三千組目にあたり、記念品と市長の色紙を贈り、前途を祝福しました。

公民館結婚、銀婚式

をとるスマートな結婚式の風習をつくりたい、というのが発足の趣旨。このため、委員会を組織、簡素な中にも厳しゆくな華式の方法をつくり、新郎・新婦の衣裳も貸し、披露宴も、三種類用意、「公民館式結婚式、挙式一切をお世話します」となったものです。

当時の世相では、衣食住の改善は、共通の課題、公民館活動の命題でもあったわけでした。

中央公民館の結婚式と前後して、市内の公民館数館も、公民館などを式場に結婚式を行うようになりました。

中央公民館の結婚式は発足から四十一年までは年平均百四十回、以後四年間がピークで年百六十回を数え、大安吉日には、一日三回もある日も多かったということです。

その後、式場もふえ、経済の高度成長の時代は、派手な結婚式が好まれる風潮と歩調を合わせるように、以後、下降の一途、四十八年には二ヶ台台におち、昨年は四十二組と最盛期の四分の一となったものです。

「全国的にも少なくなった公民館結婚ですが、市民の要望が限り続けていきたい」とは、結婚改善委員会委員で結婚式の司会を勤める塩月中央公民館長の話です。

現在、挙式費八千円、披露宴は一人三千円から、酒は五人平均一・八杯以内などが原則。市中央公民館備え付けの申し込み書に必要事項を記入し、申し込みをすればよいことになっています。

市民短歌

〔俳句〕 国本いさお選

上潮にのる河岸の灯や牡蠣の船 藤井理一（湯田温泉）
夢秘めて石見銀山眠りけり 佐々木久万代（宮野）
よき釣場決まりて岬小春かな 伊藤寿賀（嘉川）

〔川柳〕 金子たけし選

課題「飲む」
飲むまでは序列のあった酒の宴（秀句）今田文字（駅通り）
飲み過ぎて血圧計に叱かられる 二井忠治（秋穂二島）
酔止めを飲んで銀婚旅つづけ 西村由江（秋穂二島）
早飲みジュース息子の深呼

〔短歌〕 友広 保一選

消灯のナースの足音遠ざかり 薄墨色の長夜が来る 田坂元枝（平川）
花少なきこの庭に来て蜜蜂は 葎の花をばしきりに巡る 高田志津子（湯田温泉）
霜月のバラの蕾はいつまでも

作品募集

俳句・短歌は「当季雑詠」川柳は「歳末風景」。葉書で十二月末日までに亀山町二二―一山口市役所広報課へ。

さようなら'79

SL復活、市民プール



龍福寺境内の大内館跡の発掘

八月 ▽SLが山口線で営業運転を開始（1日）▽市不用品活用登録銀行がスタート（1日）▽山口七たちょうちんまつりがはじまり、まつりパレードに千八百人が参加（5日）

（8日）▽第一回市陸上競技選手権大会を県陸上競技場で開く（8日）▽大歳小プールでおおれた小1の児童、必死の人工呼吸で助かる（25日）▽梶野川ぞいの自転車専用道路山口―小郡間が完成（27日）



SLやまぐち号、山口線を初試走（29日）
七月 ▽市長選、堀氏再選

十一月 ▽維新公園で、千五百人が参加して、全国トリムマラソン山口大会を開催（11日）
▽市表彰が行われ、四十八人・九団体が受賞（22日）▽中央公民館結婚が昭和二十九年創設以来、三十三組目の結婚式を挙行（27日）
十二月 ▽黄金町に、道場前商店街振興組合の三階四層の駐車場が落成（6日）▽市福祉センター内にボランティアセンターが完成（9日）

八月 ▽SLが山口線で営業運転を開始（1日）▽市不用品活用登録銀行がスタート（1日）▽山口七たちょうちんまつりがはじまり、まつりパレードに千八百人が参加（5日）

（8日）▽第一回市陸上競技選手権大会を県陸上競技場で開く（8日）▽大歳小プールでおおれた小1の児童、必死の人工呼吸で助かる（25日）▽梶野川ぞいの自転車専用道路山口―小郡間が完成（27日）

SL1番列車の乗務員に山口駅で花束をおくる
協会創立十周年記念式典を開催（17日）▽二十二回市美術展覧会開幕（28日）
十月 ▽亀山町に県立美術館が開館（7日）▽総選挙（7日）▽市民文化祭開幕、創作ふるさと歳時記などを上演（13日）
▽田中澄江・池田弥三郎氏を迎え、市制五十周年記念の文化講演会を開催（16日）▽防長っ子の集い大会を維新公園で開催（21日）▽一歳六か月児健康診査が制度化され、初の健診を実施（23日）▽滝町に五十鈴川砂防ダムが完成（29日）▽仁保にカルメル会女子修道院が落成（30日）

▽大内氏遺跡保存対策協議会が発足（8日）▽大内の市民運動広場に市民プールが完成（18日）
九月 ▽十六回市民体育大会・六回青空天国いこいの広場を維新公園で開催（2日）▽山口文化協会創立十周年記念式典を開催（17日）▽二十二回市美術展覧会開幕（28日）
十月 ▽亀山町に県立美術館が開館（7日）▽総選挙（7日）▽市民文化祭開幕、創作ふるさと歳時記などを上演（13日）
▽田中澄江・池田弥三郎氏を迎え、市制五十周年記念の文化講演会を開催（16日）▽防長っ子の集い大会を維新公園で開催（21日）▽一歳六か月児健康診査が制度化され、初の健診を実施（23日）▽滝町に五十鈴川砂防ダムが完成（29日）▽仁保にカルメル会女子修道院が落成（30日）

出張所地区

向う3か月の不燃物の
収集日が決まりました

1月	2月	3月
8日 嘉佐川	1日 嘉川	3日 嘉川
9日 秋徳二島	2日 名田島	4日 佐田島
11日 陶・鑄銭司	4日 佐山	5日 陶・鑄銭司
12日 名田島	5日 陶・鑄銭司	6日 秋徳二島
17日 平川	6日 秋徳二島	12日 平川
22日 大内	13日 平川	14日 大内
23日 小鯖	15日 大内	17日 小鯖
25日 吉敷	18日 小吉	18日 吉敷
28日 大仁	19日 吉敷	25日 大仁
29日 仁保	21日 大仁	27日 仁保
30日 宮野	26日 仁宮	28日 宮野
	28日 宮野	

文化バスの会
福岡県へ

- ・日時 1月13日午前8時市民会館前出発
- ・コース 宗像大社—宮地嶽神社—香椎宮
- ・料金 大人4,500円、子供(身障者)3,500円
昼食費を含む。
- ・講師 内田伸氏
- ・申し込み 1月7日までに、葵2丁目市交通局内山口文化バスの会 電2—2555へ。定員120人になり次第、締切り。雨天決行。

「市民がつづるふるさと今昔」

さしあげます 中央公民館

市中央公民館では、市制50周年記念協賛行事として「ふるさと今昔」を編集、発行しました。市民から、街並み、まつり、風物にまつわる思い出を公募、よせられた21編と、古老8人による「ふるさと今昔」の座談会を開き、その結果を取ったものです。A5版51頁の冊子の中には、市民から寄せられた大正時代などの写真25枚も収められています。

中央公民館では、冊子を希望者に無料でさしあげています。希望者は中央公民館へお越しください。

交通事故状況

種別	区別	11月	累計	
			本年	昨年
発生件数		54	535	500
死亡者		1	7	14
重傷者		3	43	34
軽傷者		59	613	567

冬の道路—安全運転3原則

冬の道路は危険です。特に山間部や、橋・跨線橋は、降雪、凍結などで路面がすべりやすく、スリップ事故をおこしがちです。

すべりやすい冬の道路では、特に次の三原則を守って、事故をおこさないようにしましょう。

- 車のタイヤをスノータイヤ、スパイクタイヤに取り替え、常にタイヤチェーンを携行する
- 速度は低速で一定を保ち、エンジンブレーキを十分使いながら走る
- こと。輪たちを選んで走行する

○出発する前に、天気予報や交通情報をよく調べ、無理のない計画をたてること

要注意です

木戸山・吉敷峠など



看板をかける古野社協会長

ボランティアの拠点
県下初のセンター完成

県下初、全国でも珍しい「山口市ボランティアセンター」が、下堅小路の市福祉センター内に落成、9日、関係者三十人が集まってその完成を祝いました。

このセンターは、ボランティア活動の拠点にしようと、市社会福祉協議会が工費一千百余万円をかけ、九月初旬から工事を進めていたものです。

完成した建物は、鋼造平家建て六十九平方メートル、集会所、事務室、便所を備えたもので、小さいながらも十分な建物です。

市内には、施設慰問や、点訳をする人たちなど、十五のボランティアグループがあり、この拠点で活動することになります。

1歳6か月児健康診査

- ・日時 12月26日受付時間午後1時から2時まで
 - ・場所 市役所内市民ホール
 - ・該当児 昭和53年6月1日から6月30日までに生れた幼児
- 医師による小児科・歯科診査、無料

健康相談日を変更

嘉川地区の健康相談日12月27日を20日に変更。時間、場所は従来どおり、午前10時から11時30分まで嘉川公民館です。

なお、1月の嘉川の定例乳児相談日15日は祝日のため、中止となります。

県視聴覚センター
22日に無料動画大会

- ・日時 12月22日午後1時から、3時から、2回上映
- ・会場 県視聴覚センター(県立山口図書館と同建物)
- ・プログラム
走れメロス、笠地蔵、ペリーヌ物語
アストロガンガー、イソップ物語

山口博物館など年末年始の休館

県立山口博物館、山口図書館、美術館は12月28日から1月4日まで、年末年始の休館です。

テニス(軟式)クラブ会員募集

毎週月・土曜日午前中県体育館で練習。会費月額1,700円。申し込みは1月10日までに前田康子さん(錦町・電4—6124)へ。

火災情報

区分	市消防本部				計
	建物	林野	車両	その他	
11月中の発生件数	2	—	1	—	3
今年の累計	32	12	6	21	71
11月中発生 の出火原因	ガス爆発、電気配線のショート、車両配線のショート。				